

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	富士あけぼの園 吉原中央・実			
○保護者評価実施期間	2025年10月15日 ~			2025年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	2025年10月15日 ~			2025年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	土曜日の活動で様々な体験・学習が出来ている。	土曜日の活動は平日に比べて活動時間が長いため、より活動の幅を広げることができている。新しい発見や経験に繋がるような活動を用意し、活動後には振り返り・発表の場も設けるようにしている。	より反響の大きかった活動とそうでなかった活動を分析し、今後のプログラム立案に活用する。
2	ツールを使い分けて活動の様子を保護者様に報告している。	日々の活動に関しては手書きの連絡帳で報告を行なっている。またインスタグラムを通して、利用者様の活動を視覚でも伝えられるよう一週間に1回以上、発信をしている。	インスタグラムの写真の撮り方や配置などさらに工夫を重ね、読み手に楽しさが伝わるようにする。
3	所属する職員が全員有資格者であり、そのノウハウを支援に反映させることができていること。	支援において、視点が固定化してしまうことは様々なリスクを生みかねない。様々な資格や経験を持った職員が、これまでに培ってきたものを活用することで、より専門性・個別性の高い支援が出来る。	研修等を通し、職員一人一人が自身のスキル向上に努める。またPDCAサイクルによるチェックも徹底し、より質の高い支援を実施してゆく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の役割分担について。	当事業所では、職員の適性や得意を活かして定期的に役割分担を変更している。一方で、保護者様より「職員さんが大変そう」とのご意見も頂いた。	改めて役割分担を見直し、業務の効率化を図ります。
2	他施設との交流の様子についての周知	他施設との交流の様子が「わからない」との回答を多数いただいた。周知が足りなかつたと感じている。	今後交流の機会を増やしていく予定である。実施した際はどのような交流となったのかクローズアップして報告する場を作る。
3			